



平成 18 年 11 月 30 日

各 位

会 社 名 関東天然瓦斯開発株式会社
代表者名 代表取締役社長 佐竹 誠
(コード番号 1661 東証第一部)
問合せ先 総務部副部長 水野彦二郎
(TEL 03-3241-5511)

BOGの受け入れ開始について

当社は、平成 17 年 5 月 25 日付発表のとおり東京電力株式会社ならびに東京ガス株式会社の両社から、「ボイルオフガス (Boil Off Gas、以下 BOG という)」を受け入れるため、平成 17 年 9 月よりパイプライン「袖ヶ浦臨海ライン」の建設を進めてまいりましたが、このほど工事が完成し 12 月 1 日から本格稼働を開始することになりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

BOG は、当社が千葉県下で生産している天然ガスと熱量・成分等の性状がほぼ同一であるため、当社グループが保有する既存のパイプラインネットワークが活用できるほか、長期的に安定したガス源であることから、既存需要家の需要増への対応はもちろんのこと、新規大口需要への積極的な対応が可能となるなど、当社グループの事業展開の可能性を大きく広げるものです。今後はグループ各社との連携を通じて BOG の積極的な活用を図ってまいります。

BOG とは、LNG タンク内で液状の LNG の一部が気化し発生したガスのことをいい、今回受入の対象となるのは、両社の共同基地である袖ヶ浦基地において発生する BOG です。

記

1. 受 入 先 東京電力株式会社ならびに東京ガス株式会社
2. 受 入 ガ ス ボイルオフガス (12A)
3. 最大受入量 48 万 m^3 /日 (当社における天然ガス年間生産量に匹敵)
4. パイプライン 名称：袖ヶ浦臨海ライン、適用法規：ガス事業法、口径：400 mm、
区間：千葉県袖ヶ浦市中袖～千葉縣市原市玉前西 (約 14km)
最高使用圧力：1Mpa 未満、建設費：約 27 億円
5. 導 入 時 期 平成 18 年 12 月 1 日

以 上

